

Writing support center News Letter

ライティングサポートセンター・ニュースレター

You,
Unlimited



No. 001

ライティングサポートセンターニュースは、当センターの活動を、先生方により知っていただき、ご活用願うこと、学生に向けて利用を促していただくことを目的に発行しています。

巻頭言 私のライティング経験とアカデミックライティング

教学企画部長
藤田和弘

私自身がレポートを書いたのは、高校生の夏休みに指定図書を読んでレポートを書きなさいと言われて、その指定図書の要約と感想を書いたのが初めてだったと思います。まず、レポートと言われても何を書いたらいいのか、どんなふう書いたらいいかもわからず、要約と感想を書いた記憶があります。その後、大学生になってからは、工科系単科大学に進学した関係で、毎週のように実験レポートを書いた記憶があります。工学系の実験レポートは、実験方法、実験結果、考察という構成で、書く内容で迷うことはほとんどありませんでした。その後、学術論文を書くようになり、他人の論文の引用時の主従関係、出所の明示、引用箇所の特化などに気をつけるようになりました。また、大学の教員になってからは、論文誌の査読委員になり、他人の論文を査読するようになりました。私としては、査読委員になり他人の論文を査読するようになり、論文の書き方がわかった気になりました。このように、私の場合は、大学で特別なアカデミックライティングの教育を受けることなく、実践的な経験でアカデミックライティングを身につけたと思っています。

現在は、大学教育においてアカデミックライティングは重要視され、アカデミックライティングという科目を開講している大学も多くありますし、学生さんのアカデミックライティングの支援をするセンターを設置している大学もたくさんあります。また、むかしのように、高校でレポートを書くことを経験せず、大学に入学して初めてレポートを書くということも少ないのではないかと思います。

広い意味でのライティングとして、他人に報告する文書というのは、当たり前ですが、非常に大切なものです。しかしながら、なかなか自分では、自分の文書を多角的に見ることができないので、他の人に読んでもらって、自分が気づいていない点を指摘してもらうことが重要です。龍谷大学では、三学舎において、ライティングサポートセンターがありますので、ライティング・チューターに読んでもらうことにより、自分ひとりでは得られない気づきを得ることができます。ぜひ、レポートなどで困った際は、気づきを得るために、ライティングサポートセンターに行ってみてください。



(1) 相談者総数: 1,318人(のべ、前期: 735人/後期: 583人)

* 相談枠を45分に設定しているため、45分の区切りで算出している。以下、特記しないかぎり、45分区切りからの算出。

(2) 学舎別(単位: %以外は人、以下同じ)

学舎	前期	後期	合計	開室日数(年間)	1日の平均相談者数	在籍者に対する割合	合計に対する備考
深草	395	195	590	130	4.5	4.9%	理工2人、農3人の利用を含む
大宮	78	98	176	68	2.6	7.9%	国際1人の利用を含む
瀬田	262	290	552	78	7.1	8.4%	文6人の利用を含む
合計	735	583	1,318	276	4.8	6.4%	-

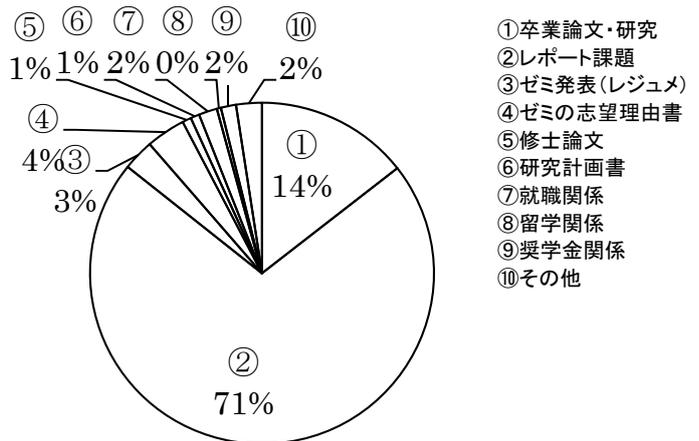
(3) 学部学年別(その他は、研究生、科目等履修生、外国人交換留学生)

	文	経済	経営	法	政策	国際	理工	社会	農	短期大	学年合計
1年	216	9	31	11	3	56	20	125	57	8	536
2年	58	4	3	3	32	9	26	63	60	0	258
3年	141	0	0	0	0	9	8	66	16	-	240
4年	90	1	1	2	9	30	9	61	28	-	231
5年	0	0	0	0	0	0	0	10	0	-	10
修士	17	0	2	0	0	6	0	2	0	-	27
博士	7	0	0	0	0	0	0	0	0	-	7
その他	7	0	0	0	0	2	0	0	0	-	9
学部合計	536	14	37	16	44	112	63	327	161	8	1,318

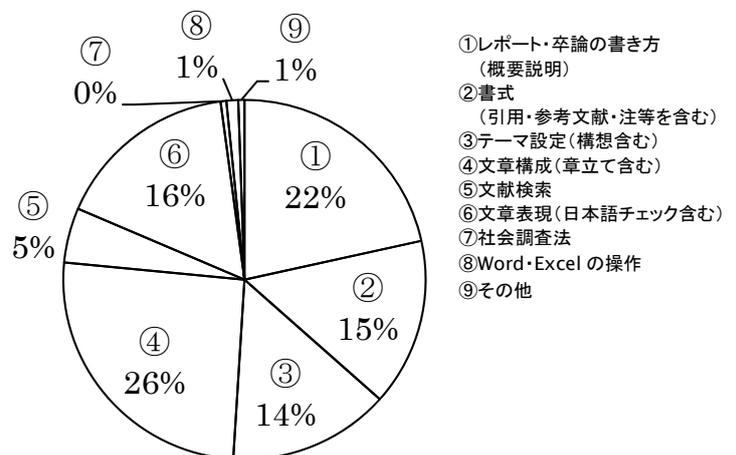
(4) 学部学科別(研究科は、学部と別項目としている)

学部	学科	相談者数	学部合計
文	真宗	27	531
	仏教	155	
	哲学・哲学	34	
	哲学・教育	9	
	臨床心理	16	
	歴史・日本史	25	
	歴史・東洋史	41	
	歴史・仏教史	4	
	歴史・文化遺産	4	
	日本語日本文学	201	
	英語英米文学	11	
	その他	4	
経済	-	10	14
	現代経済	3	
	国際経済	1	
経営	経営	35	35
法	法律	16	16
政策	政策	44	44
国際	グローバルスタディーズ	28	109
	国際文化	81	
理工	数理情報	6	63
	情報メディア	20	
	電子情報	6	
	機械システム工学	19	
	物質化学	5	
	環境ソリューション工学	7	
社会	社会	147	325
	コミュニティマネジメント	64	
	現代福祉	85	
	地域福祉	23	
	臨床福祉	6	
農	植物生命科	35	161
	資源生物科	46	
	食品栄養	7	
	食料農業システム	73	
短期大	社会福祉	8	8
文学研究科	真宗	1	5
	日本語日本文学	1	
	英語英米文学	3	
経営学研究科		2	2
国際文化学研究科		3	3
社会学研究科	社会福祉学専攻	2	2
合計			1,318

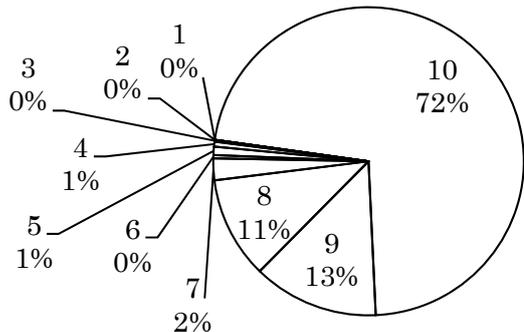
(5) 相談内容種別の割合



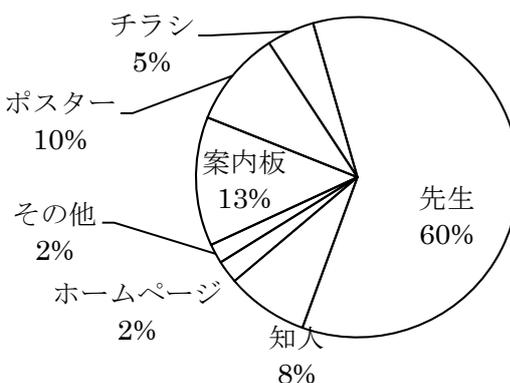
(6) 相談内容性質の割合



(7) 利用者の満足度(最高値 10、最低値 1)



(8) 広報の効果



お知らせ レポート課題での連携

当センターでは、レポート課題での連携を試行的に実施しています。先生からのご要望を受けて、ご相談のうえ連携します。具体的には、受講者数や連携の仕方（相談が必須か任意か）などを担当の先生からうかがい、課題の詳細を記した資料をご提出願います。その資料にも照らして、個々の学生の相談に応じます。是非ご活用ください。

留意していただきたい点は次のとおりです。ご了承のほど、お願い申し上げます。

【留意点】

- 相談証明としてチューターのサインを施すことはしていません。ただし、相談に来た証明として「相談者受付シート」を複写し、学生に手渡すことは可能です。
- 相談内容を開示することはできません。
- 相談の応じ方について、問い合わせをさせていただくことがあります。

【昨年度のレポート課題での連携実績（全学）】

- 連携の件数：16件（前期：9件、後期：7件）
- 相談者数：521人（前期：269人、後期：252人）

【お問い合わせ】

レポート課題での連携についてのお問い合わせは、最終ページにある奥付の**【連絡先】**まで、ご連絡ください。

お知らせ 授業実施教室でのセンター紹介・説明

当センターでは、先生からのご要望を受けて、ご相談のうえ、授業実施教室にてセンターの紹介・説明を行います。具体的には、スーパーバイザーが授業実施教室に赴き、チラシ等を配付のうえ、センターの基本情報や活用法、よくある質問などの説明を10～15分程度で行います。センターやライティングに関する、受講生からの質問にも応じます。是非ご活用ください。

【昨年度のセンター紹介・説明実績】

- 実施数：3件（前期：1件、後期：2件）

【お問い合わせ】

授業実施教室でのセンター紹介・説明についてのお問い合わせは、最終ページにある奥付の**【連絡先】**まで、ご連絡ください。

ライティングサポートセンターを学生に周知していただきたくご依頼申し上げます。先生方におかれましては、大切な講義の時間を割いていただくことになり誠に申し訳ございませんが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ライティングサポートセンターでは、学生へのアカデミックライティングの指導を主な目的として、「学生に考えさせる」（答えを教えない）ことを基本姿勢に、大学院生を中心としたチューターがレポートや論文作成など、書くことに関するサポートを行っています。ライティングサポートセンターへのご意見やご質問などがございましたら、下欄の奥付にある【連絡先】まで、お寄せください。

また、ライティングサポートセンターの周知や取り組みについて、ご相談申し上げることがあるかもしれません。その折はどうぞよろしくお願い致します。

1. ご依頼の内容

学生にライティングサポートセンターについて以下の事項について紹介してください。

- 1) レポートや論文、レジュメなどを作成するにあたって、ライティングサポートセンターを予約の必要なく利用できます。例えば、次のようなケースで利用してください。
 - 文章に自信がないので他の人に意見を聞きたい。
 - レジュメの書き方がわからない。
 - レポート課題や卒業論文などについて、どのように取り組めばよいのかわからない。

2) ライティングサポートセンターの開室時間・場所・曜日などの基本情報

【全学】時間：11:00-16:00（受付は15:45まで、相談終了は16:00）

【深草】場所：和顔館 1F スチューデントコモンズ内（PC貸出カウンター向かい）

曜日：授業実施期間中の月・火・水・木・金曜日

【大宮】場所：東覺 2F スチューデントコモンズ（PC貸出カウンター）向かい

曜日：授業実施期間中の月・水・金曜日

【瀬田】場所：智光館 B1 スチューデントコモンズ「クリエイティブエリア」（情報メディアセンターの奥）

曜日：授業実施期間中の月・水・金曜日

2. 学生向けのチラシ

- 講師控室に設置しております。ご自由にお持ちください。学生に配付願えれば幸いです。講師控室に設置したもので足りない場合はライティングサポートセンターまでお申しつけください。

3. ライティングサポートセンターの紹介・説明

- ゼミ生、受講生をライティングサポートセンターまで引率くだされば、チューターが学生に向けて、よくある質問や活用例などを紹介・説明します。このようなことは、学生に実際の場所や雰囲気を知ってもらうのに重要と考えております。



Writing support center News

No.001

編集発行：教学企画部
発行日：2019年6月
<http://ryukoku.ac.jp>

【連絡先】

- 担当者：島村健司（ライティングスーパーバイザー）
メール：shimamura3101@yahoo.co.jp
- 担当部署 教学企画部 担当：木村・荒木（内線 1050、1052）
メール：dche@ad.ryukoku.ac.jp